

ReBit

LGBTQ分野に取り組むユースリーダーシッププログラム

「diverseeds2025」公募要領

2025年6月

認定NPO法人ReBit

協働：本事業は、国連およびその他の国際パートナーと共に実施します。

公募期間：2025年6月26日（木）～7月25日（金）17:00

お問い合わせ先：diverseeds@rebitlgbt.org

※お問い合わせは、電話では受け付けておりません。
メールへのご返信には3営業日程度お時間をいただくことを、あらかじめご了承ください。

01 はじめに

■「**diverseeds**」とは？

diverseeds（ダイバーシーズ）は、LGBTQ分野に取り組むユースリーダーの挑戦を応援するプログラムです。

2018年の開始以来、「未来に多様性のタネをまこう」という想いのもと、これまでに60名のユースリーダーの取り組みを支援してきました。

これまでの実施形態は、以下の2つに分かれます。
初年度は、学校や地域でLGBTQに関するプロジェクトを自由に企画・実施するリーダーを対象とした「プロジェクトなんでも伴走型」。
2年目以降は、LGBTQに関する授業の講師を目指すリーダーの育成に焦点を当てた「講師育成型」として実施してきました。

そして本年度は、国連およびその他の国際パートナーとの協働体制のもと、再び「プロジェクトなんでも伴走型」として、
学校や地域においてLGBTQに関する多様な活動に取り組むユースリーダーを応援します。

取り組むプロジェクトは、学校や地域での居場所づくり、授業・イベント等の啓発活動、動画やコンテンツ制作・配信、パレードの開催など、LGBTQに関する取り組みであれば、テーマや形式は自由です。

本プログラムを運営する認定NPO法人ReBitも、16年前に学生サークルとして設立されました。
当時20歳だった代表は、「やりたいことはたくさんあるけど、やり方もお金もないし、どうしよう..」と困ったり孤立することが多かったです。
そうした中で大きな力になったのが、同世代とのつながりと、少し先を歩く先輩たちとのつながりでした。

diverseedsは、そうした経験をもとに、次の7ヶ月間（2025年9月～2026年3月）にわたって、以下の4つのサポートを通じて、あなたの挑戦を応援します。

■ **diverseeds**が提供する**4**つのサポート

- リーダーシップ研修：
  国連およびその他の国際パートナーが開発したLGBTQアライ・リーダーシップ研修を含む、LGBTQに関する実践的な学びの機会を提供します。
- 先輩とのつながり：
  企業・教育・行政・NPO等の分野で活動する先輩リーダーからの伴走・助言を受けられます。
- 仲間とのつながり：
  全国のユースリーダーたちと出会い、学び合い、支え合うネットワークが広がります。
- プロジェクトへの助成金：
  学校や地域であなたが実施するLGBTQに関するプロジェクトに対し、最大20万円の資金を助成します。

多様な未来を願うあなたの一歩を、diverseedsは全力で応援します。
あなたのご応募をお待ちしています。

02 本助成事業の概要

本助成事業の概要は以下のとおりとなります。

本助成事業名	LGBTQ分野に取り組むユースリーダーシッププログラム diverseeds（ダイバシーズ）2025
このプログラムで得られるもの	あなたのプロジェクトとリーダーシップを、資金面・学びの面の両方から応援します。 【資金的支援】 ・ プロジェクト助成金（最大20万円）を支給します。あなたが学校・地域等で実施したいプロジェクトにご活用ください。 【非資金的支援】（すべて無料で提供） ・ オンライン研修（6回程度）：国連およびその他の国際パートナーが開発したLGBTQ／アライ・リーダーシップ研修に加え、国内の第一人者による講義を通して、あなたのリーダーシップの成長を応援します。 ・ メンタリング（月1回程度）：LGBTQ分野に取り組む官民産学で活躍する先輩たちが、メンターとしてあなたのプロジェクトを伴走支援します。 ・ 東京での対面合宿と報告会（3月予定）：全国の参加者が集まり、報告会を兼ねた研修を実施。LGBTQ団体やロールモデルとの貴重な出会いの場になります（※交通費・宿泊費は主催者負担予定）。 ・ 同世代リーダーとの横のつながり：多様な背景をもつ仲間たちと出会い、語り合い、刺激を受けながら、ともに歩んでいく関係が生まれます。 ※上記の支援内容は、本事業の大きな特徴であるとともに、助成決定後にご参加をお願いするプログラムの一環でもあります。原則としてすべての内容への参加が必須となりますが、やむを得ず欠席される場合には、後日動画等によるフォローも可能です。
事業期間	2025年9月1日～2026年3月31日まで
対象地域	全国
採択予定数	5～10プロジェクト（30名程度）を採択想定
1チームあたりの助成額	3万円～20万円（助成総額100万円） ※プロジェクトに必要な金額を申請ください。採択プロジェクト数により、助成金額を調整いただく場合があります。 ※対象となる経費は、プロジェクト実施に必要な費用です。諸謝金、保険料、旅費、消耗品費、印刷製本費、会議費、通信運搬費、雑役務費、借料、委託費、備品費等を想定。

対象となる人・チーム	本プログラムは、学校や地域などの場で、LGBTQに関する啓発活動や居場所づくり等のプロジェクトに取り組んでいる人・チームを対象としています。 チームの中心メンバーは、18～27歳の方を想定しています。この年齢層であれば、学生・社会人を問わず参加可能です。 また、27歳以上であっても、学生であれば参加可能です。（※ただし、高校生は対象外となります。） ・　応募は1チーム3名以上を推奨していますが、人数の上限はありません。 ・　個人での応募も可能です。 そのほかの詳細な応募要件については、各ページをご確認ください。
対象となるプロジェクト	学校や地域などを舞台に、LGBTQに関する啓発や居場所づくりに取り組むプロジェクトであれば、どんな内容でも応募OKです。 これまでやってきたことも、これからやりたいことも。 あなたらしいアイデアで、学校や地域を変える一歩を踏み出してください。 たとえば、こんなプロジェクトも歓迎します： ・　学校や地域で、LGBTQに関する授業やイベントを企画・実施する ・　LGBTQやアライの仲間がつながれる交流の場をつくる ・　SNSを活用して、LGBTQに関する情報発信や動画配信をする ・　学校や自治体などに対して、LGBTQに関する提言活動を行う ・　地域や身近な人たちの声を集めた調査やインタビューを実施する ・　ポスター、リーフレット、缶バッジなど、啓発物やグッズの制作・配布　等 具体的な企画内容が未定でも応募可能です。あなたの「やってみたい！」を応援します。
対象とならない主体・要件	「対象となるプロジェクト」に該当する主体であっても、以下のいずれかに該当する場合は助成対象となりません。 ・　NPO法人ReBitと申請主体との役員の兼職が1名以上いる団体 　□　ReBit役員：薬師実芳、中島潤、レイモンドウォング、猿渡由実子、中島満香、国見健介 ・　株式会社等の営利法人 ・　宗教の教義を広め儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とする団体 ・　政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とする団体 ・　特定の公職(公職選挙法(昭和25年法律第　100号)第3条に規定する公職をいう)の候補者(当該候補者になろうとする者を含む。)若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする団体 ・　暴力団(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第 77号) 第2条第2号に規定する暴力団をいう) ・　暴力団又はその構成員(暴力団の構成団体の構成員を含む。以下この号において同じ。)若しくは暴力団の構成員でなくなった日から5年を経過しない者の統制の下にある団体 ・　暴力、威力と詐欺的手法を駆使して経済的利益を追求する反社会的団体 ・　役員のうち次のいずれかに該当する者がいる団体 　□　(ア)禁錮以上の刑に処せられ、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から3年を経過しない者 　□　(イ)法の規定により罰金の刑に処され、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から3年を経過しない者

03 プログラム日程

キックオフイベント/説明会	2025年7月4日（金）19:00～21:00（20時半以降の交流会自由参加） ※要申し込み。リアルタイムで参加できない人には、後日動画で共有します。
オンライン研修	1回目：9月2日（火　　13:00～17:00 2回目：9月9日（火）　9:00～13:00 3回目：9月18日（木）　17:00～21:00 4回目：9月23日（火・祝）9:00～13:00 5回目・6回目：10月～2月のなかで2回実施します。
プロジェクト伴走	企業・教育・行政・NPO等でLGBTQ分野に取り組むメンターによる、グループでのオンラインメンタリング（月1回程度）
対面合宿・報告会	2026年3月7日（土）・8日（日）
報告書の提出	2026年3月末 ※報告書の提出と合わせ、本助成金で支出した取引に関しては、各主体で証憑を保管ください。場合によっては、証憑の確認やコピーの提出を求める場合があります。
用意できること、できないこと	・　研修は、日本語で行います。 ・　オンライン研修に参加するための機材（パソコンやWi-Fi等）の貸与は行っておりません。お手数ですが、各自でご準備をお願いいたします。 ・　できる限りインクルーシブな環境を一緒につくっていきたいと考えていますので、特別な配慮やサポートが必要な場合は、申請時にご記入ください。ただし、対応可能なこと・難しいことがありますので、ご申請内容に基づき、私たちがご提供できる対応を事前にご案内いたします。その上で、選考への参加を続けるかどうかをご自身でご判断いただく形となります。

04 審査基準について

リーダーシップとプロジェクト内容の両軸から、審査をします。

【リーダーシップ・成長意欲】

・取り組む活動への想い：自分にとって、LGBTQ分野に取り組むことや、今回のプロジェクトにどんな意味があるのか、なぜ取り組みたいと思ったのか。

・チャレンジや成長への意欲：今回のプログラムを通じて取り組んでみたいことや、得たいものがどのようなものか。また、今回の経験を通じて、将来どんなリーダーになっていきたいか。

・運営に関わる経験や姿勢：これまでの経験や、チームで何かを進めたことがあるかどうか、また「もっと成長していきたい」という気持ちがあるかどうか。

【プロジェクトの内容と準備】

・テーマや計画が地域や状況に合っているか：LGBTQを取り巻く状況や身近な課題をどのように考えて、そのうえでどんなアクションが必要かを考えているか。

・いろんな人とつながりながら進めようとしているか：一人で頑張るだけでなく、同期のユースリーダーたち、先輩メンター、学校や地域の人など、目指す変化に向けて必要な主体と協力しながらプロジェクトを進めようとする姿勢があるか。

・実現に向けて無理なく進められるか：計画や予算が、今回のプログラムの期間や助成額に合った内容になっているか、実際に取り組めそうか。

05 審査について

申請締切：2025年7月25日（金）17:00　※日本時間

申請フォームURL：https://forms.gle/RNkM68hPrGySLsTo7

※申請書類を上記の指定のGoogleフォームにてご提出ください。提出が遅れた場合は、受け付けができないことをご了承ください。

キックオフイベント/説明会	2025年7月4日（金）19:00～21:00（20時半以降の交流会自由参加） ※要申し込み。リアルタイムで参加できない人には、後日動画で共有します。
申請内容・審査	申請：2025年7月25日（金）17:00まで 申請内容：上記指定のGoogleフォームに登録 1次：書類審査 2次：面談審査 ※1次審査を通過したチームは、【8月4日～8日】に2次審査としてオンライン面談をします。チームメンバーの紹介とプロジェクトを説明いただいた上で質疑応答をします。 ※場合によっては追加でのヒアリングをさせていただく可能性があります。
結果通知	2025年8月中旬にメールで通知します。
契約/振込採択後のお願い事項	・ 契約時に、いくつかの書類を確認・合意、契約の取り交わしをいたします。 □ 例）助成金交付申請書、情報取り扱いや利益相反/営利事業に関する合意書、レインボーセーフガーディング ・ 助成金の振込は、2回に分けて行います。契約直後（採択額の50%）と、9月中開催の4回の研修参加（事由あり欠席する場合は動画視聴）とレポート提出後（50%） □ 個人名義の口座にはお振込みできませんので、団体名義の口座をご用意ください。個人で活動されている場合などは採択後に問い合わせください。 ・ 採択後は、助成期間中に申請団体のホームページや、印刷物等で当該活動内容を紹介する際に、本事業の助成について表記いただきます。また、本助成事業の記録や発信のために取材等協力いただく場合があります。 ・ 活動遂行に伴い活動内容が当初の計画から大きな変更が生じる場合は、必ず事前に報告してください。不可抗力以外による計画の大幅な変更、実施の不能、各種報告等の作成・提出義務の怠慢などの事態が生じた場合は、助成の中止あるいは助成金の返還を求めることがあります。